

<p>登山届情報システム「YAMAP」の活用に関する協定 締結について</p>	<p>県政経営会議資料 令和5年(2023年)9月26日 警察本部生活安全部地域課</p>
---	---

<p>1 協定の目的 株式会社ヤマップが運営する「登山届情報システム」「遭難者位置情報提供依頼フォーム」の活用、同社との相互協力による啓発活動により、山岳遭難救助・防止対策の強化を図るもの</p> <p>2 現状 (1) 登山届提出状況 本県における山岳遭難者による登山届の提出は、令和4年中の山岳遭難86件に対して22件(約26%)と低い。 (2) 登山届提出促進に係る問題点 当県警では、登山口に設置の登山箱に加え、「インターネット登山箱」及び「コンパス登山届」により登山届を把握している現状である。 しかし、前記のとおり登山届の提出率は低く、山岳遭難者の動向を把握するためには、提出の促進を図る必要があるが、当県警が関与しない他機関への登山届がなされても、届出内容を把握するのに相当な時間を要するところ、救助機関としては国内シェアが圧倒的No.1で、幅広い層から支持を得ているYAMAPを通じて届出内容を早期に把握する必要がある。 ※「インターネット登山箱」：当県警が運用するインターネットによる登山届受理システム 「コンパス登山届」：公益社団法人日本山岳ガイド協会が運営する登山届受理システム 平成28年同協会と登山届閲覧協定を締結</p> <p>3 協定先 株式会社ヤマップ 本社 福岡市博多区博多駅3-23-20 博多AGビル6F 代表者 春山 慶彦 資本金 1億円 創業日 平成25年7月18日 登山系アプリシェア国内No.1(約75%)、350万ダウンロード(R5年1月現在)</p> <p>4 協定内容 協定の締結により、当県警が、株式会社ヤマップが運営する登山地図アプリ「YAMAP」の「登山届情報システム」により提出された登山届を閲覧することが可能となり、YAMAP利用者が遭難者した場合「遭難者位置情報提供依頼フォーム」により、同遭難者に関する位置情報の取得が可能となる。 また、同社と当県警が相互に連携して、登山届の提出の呼び掛けや遭難多発ポイントなど山岳遭難防止のための情報発信等を行うものとする。</p> <p>5 協定締結日程等 (1) 日時 令和5年10月4日(水)午後1時 (2) 場所 滋賀県警察本部警務部総務課報道対策室 (3) 締結者 滋賀県警察本部長 中村 彰宏 株式会社ヤマップ 春山 慶彦</p> <p>6 アクセス権者 協定により、本部地域課に設置の県警インターネット端末から閲覧</p> <p>7 その他 締結府県警察：岩手、宮城、群馬、埼玉、神奈川、石川、長野、岐阜(16府県) 静岡、大阪、奈良、鳥取、島根、山口、熊本、大分</p>
